

橋梁点検 体験学習



酒田河川国道事務所では、10月7日(火)に、酒田光陵高校生による橋梁点検 体験実習を開催しました。

当日は、事務所大会議室での概要説明等の後、事務所近くの国道7号新井田川橋に移動し、橋梁点検を体験してもらいました。

現地では、コンクリートの健全性を確認するための点検ハンマーを用いた打音点検やひび割れ、錆びの状況などを確認する目視点検を行い、点検により明らかとなった損傷箇所のスケッチをしてもらいました。特に、橋梁点検車に乗って橋を間近に見た生徒は感心しきりのようでした。

道路インフラにおいて、適切な維持管理が喫緊の課題となっている中、点検技術の向上が必要となっています。これから維持管理を担うことが期待される生徒のみならず、今回の体験実習が少しでも役に立つことを願っております。

橋梁施設の老朽化対策のポイント

- 全国の橋梁約70万橋(うち約50万橋が市町村道)
- 10年後には50歳以上の橋が全体の40%以上となる。
- 公共事業費が削減されている中、適切な維持管理が課題。
- 安全確保のため緊急的・集中的に点検を実施
- 「点検→診断→措置→記録」を義務化

概要説明



下部工の打音点検



橋梁点検車による近接点検



中学生が職場体験をしました

10月7日(火)に、酒田市立第六中学校の生徒が職場体験として、酒田国道維持出張所に来所しました。

出張所長から出張所が行っている仕事の内容などの説明を受けた後、除雪ステーションの見学、道路巡回の体験、橋梁点検、女鹿視距改良の現場見学をしてもらいました。

女鹿視距改良の現場では、施工業者の方からセメントに気泡を混ぜた軽量盛土工法(FCB工法)の説明を受け、その軽さを体験してもらいました。生徒からは「軽いと強度はどうなのか」などのするどい質問がありました。

※FCB: 軽量ながらも車両が載っても大丈夫なコンクリートです

よろしくお願
いします!!

出張所での様子



所長の黒沼
です!!

あれがFCB工
法です!!

女鹿視距改良



橋梁点検

橋の点検はこのよ
うに行います!!



国道7号酒田市、遊佐町・47号酒田市、庄内町に関するお問い合わせは、国土交通省 酒田国道維持出張所までお願いします。

酒田市豊里字南沼田ノ上11-3

TEL; 0234-34-2331

平成26年10月24日 発行
国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所
酒田国道維持出張所



※写真・個人名を本紙に掲載することについては、皆様から了承を得ております。